

第131回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題・解答

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	前 払 金
仮 払 金	未 決 算	建 物	建 設 仮 勘 定
創 立 費	株 式 交 付 費	前 受 金	仮 受 金
建物減価償却累計額	資 本 金	資 本 準 備 金	利 益 準 備 金
別 途 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金	売 上	保 険 差 益
仕 入	広 告 宣 伝 費	支 払 手 数 料	手 形 売 却 損
火 災 損 失			

1. 建物（取得原価：¥ 10,000,000、減価償却累計額：¥ 6,000,000、記帳方法：間接法）が火災により焼失した。この建物については保険金額 ¥ 5,000,000 の火災保険に加入していたので、ただちに保険会社に保険金の支払いを請求した。
2. (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
3. 工場用の建物の建設工事を建設会社に依頼し、工事の開始にあたって手付金として、工事代金総額 ¥ 10,000,000 の30%に相当する金額を小切手を振り出して支払った。
4. 増資を行うため、株式 400 株を 1 株当たり ¥ 30,000 の価額で発行し、全額の払込みを受け、払込金は当座預金とした。また、株主募集のための広告宣伝費 ¥ 100,000 は現金で支払った。なお、資本金に組み入れる金額は会社法が定める最低額とする。
5. 会社の累積赤字を補填するために、別途積立金 ¥ 100,000 を取り崩すことを株主総会で決定した。なお、株主総会直前における繰越利益剰余金の借方残高は ¥ 150,000 である。

・解答

	借方科目	金 額	貸方科目	金 額
1	建物減価償却累計額	6,000,000	建 物	10,000,000
	未 決 算	4,000,000		
3	建 設 仮 勘 定	3,000,000	当 座 預 金	3,000,000
4	当 座 預 金	12,000,000	資 本 金	6,000,000
			資 本 準 備 金	6,000,000
	株 式 交 付 費	100,000	現 金	100,000
5	別 途 積 立 金	100,000	繰 越 利 益 剰 余 金	100,000